授業科目	観光産業論					単位	2
履　　修	選択	関連資格				ナンバリング	TO11105J
開講年次	1	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-4 DP2-1 DP2-2 DP4-1 DP4-2		
担当教員	角谷　尚久						
授業概要	観光産業とは、観光関連産業の総称である。各産業により事業内容は大きく異なっている。本講義においては、航空産業や旅行産業での 25 年以上の実務経験を活かして、まず各関連産業（旅行業/宿泊業/航空運送業/飲食業/公園・遊園地）においてその現状を具体的に俯瞰した上で、共通の経営手法や課題について学習する。 映像を用いるとともに外部講師による講義を行う場合がある。 本科目は講義形式にて行うがアクティブラーニングの手法を取り入れ、毎講義ごとにレスポンスシートの提出を求める。						
学生が達成すべき行動目標	1. 観光産業の定義を理解できる。 2. 観光産業全般、並びにそれを構成する各個別産業の特性を把握する。 3. 各産業の担う役割や経営手法を理解することができる。						

達成度評価

評価と評価割合／評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	25	0	25	0	30	20	100	
知識・理解（DP1-1）	10				5	5	20	
知識・理解（DP1-2）								
知識・理解（DP1-3）								
知識・理解（DP1-4）	5		5		5	5	20	
思考・判断（DP2-1）	5		5		5		15	
思考・判断（DP2-2）	5		5		5		15	
関心・意欲（DP3-1）								
関心・意欲（DP3-2）								
態度(DP4-1)			5		5	10	20	
態度(DP4-2)			5		5		10	
態度（DP4-3）								
技能・表現（DP5-1）								
技能・表現（DP5-2）								
技能・表現（DP5-3）								

具体的な達成の目安

理想的レベル	標準的なレベル
観光が社会に果たす役割の重要性を理解し、将来、旅行産業・観光産業において経営者等中核的な役割を担う人材となる。	観光が社会に果たす役割の重要性を理解し、観光産業の現状と課題、将来への展望などを理解する。

授業計画

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	オリエンテーション シラバスの内容、講義の進め方、受講上の注意の説明	講義	該当部分の復習	30

2	観光産業の特性と概要（Ⅰ）- ①観光とは ②観光産業の理解	講義	該当部分の復習	60
3	観光産業の特性と概要（Ⅱ）- ①観光産業の種類 ②観光産業の特性	講義	該当部分の復習	60
4	産業別考察 -旅行業（Ⅰ）- ①旅行業の歴史 ②旅行業の概要	講義	該当部分の復習	60
5	産業別考察 -旅行業（Ⅱ）- ①旅行業の種別 ②団体旅行の変化とパッケージツアー	講義	該当部分の復習	60
6	産業別考察 -旅行業（Ⅲ）- ①旅行マーケットの変化 ②今後の旅行業	講義	該当部分の復習	60
7	産業別考察 -航空輸送業（Ⅰ）- ①航空輸送業の歴史 ②シカゴ条約	講義	該当部分の復習	60
8	産業別考察 -航空輸送業（Ⅱ）- ①航空輸送業の特性 ②オープンスカイと LCC	講義	該当部分の復習	60
9	中間まとめ	講義	該当部分の復習	60
10	産業別考察 -宿泊業（Ⅰ）- ①旅館業法の定義 ②旅館の特徴	講義	該当部分の復習	60
11	産業別考察 -宿泊業（Ⅱ）- ①ホテルの歴史 ②ホテルの特徴	講義	該当部分の復習	60
12	産業別考察 -飲食業（Ⅰ）- ①食文化の違い ②フードビジネスの仕組み	講義	該当部分の復習	60
13	産業別考察 -飲食業（Ⅱ）- ①飲食業の産業化 ②チェーンシステム概念と類型	講義	該当部分の復習	60
14	産業別考察 -公園、遊園地- ①遊園地・テーマパークの歴史 ②総合保養地域整備法	講義	該当部分の復習	60
15	まとめとテスト	講義	該当部分の復習	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				

24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				

理解に必要な予備知識や技能	観光産業とは何かを理解するために、まず「観光とは何か」について理解しておくことが必要である。 本講義はそのような切り口からはいり、「産業としての観光」の特性や概要について学んでいく。 そのために専門用語などを事前学習すること。
テキスト	パワーポイントを使用するが、必要に応じコピーを配布する。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	『観光学基礎』(株)JTB能力開発
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	・シラバスは授業の進行状況により変更することがありますので、予めご了承ください。 ・毎回の授業内容を復習し、次回までに専門用語の意味等を理解しておくこと。
達成度評価に関するコメント	レポート、授業への参加度を踏まえ、テスト結果とあわせて総合的に判断する。